

学校名	宮城県第二工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	電子機械科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

## 求める生徒像

本校は、次のような学校です。

- ・ 本校は昭和18年(1943年)に開設され、平成30年に創立75周年を迎えた歴史と伝統のある学校です。校舎や実習棟は仙台市内の閑静な住宅地に位置し、広瀬川畔の豊かな緑に囲まれています。
- ・ 本校は電子機械科と電気科の2学科からなる工業高校で、日進月歩で進化する科学技術に即応できる工業人や、教養豊かな社会人の育成を目指した授業を展開しています。
- ・ 本校は修業年限4年の夜間定時制の工業高校で、昼間働きながら学習できます。

本校では、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 働きながら工業技術を学ぼうとする意欲のある生徒
- 2 多くの資格を取得して優れた職業人を目指そうとする生徒
- 3 ものづくりや、電子機械技術に興味がある生徒
- 4 仲間と助け合いながら高校生活に取り組もうとする生徒
- 5 生活態度が良好な生徒

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		電気科	面接
<b>共通選抜</b>		4人（募集定員の10%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校生活 (3) 高校生活 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点  ※面接については、1日目に実施する。
学力検査: 調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
<b>特色選抜</b>		36人（募集定員の90%）	
I 配点 1 調査書 97.5点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を0.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を0.5倍にする 3 面接 100点 合計 447.5点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜: 有			

## 第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 180点 ・ 国語, 数学 …… 全学年の評定を0.75倍にする ・ 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を1.5倍にする 2 学力検査 150点 ・ 国語, 数学(各教科75点満点) 3 面接 100点 合計 430点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県第二工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

## 求める生徒像

本校は、次のような学校です。

- ・ 本校は昭和18年(1943年)に開設され、平成30年に創立75周年を迎えた歴史と伝統のある学校です。校舎や実習棟は仙台市内の閑静な住宅地に位置し、広瀬川畔の豊かな緑に囲まれています。
- ・ 本校は電子機械科と電気科の2学科からなる工業高校で、日進月歩で進化する科学技術に即応できる工業人や、教養豊かな社会人の育成を目指した授業を展開しています。
- ・ 本校は修業年限4年の夜間定時制の工業高校で、昼間働きながら学習できます。

本校では、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 働きながら工業技術を学ぼうとする意欲のある生徒
- 2 多くの資格を取得して優れた職業人を目指そうとする生徒
- 3 電気の国家資格を取得して優れた電気技術者を目指そうとする生徒
- 4 仲間と助け合いながら高校生活に取り組もうとする生徒
- 5 生活態度が良好な生徒

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜 <span style="font-size: 2em;">➡</span> 共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	電子機械科	面接
<b>共通選抜</b>	4人（募集定員の10%）	<b>I 面接</b> 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校生活 (3) 高校生活 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点  ※面接については、1日目に実施する。
学力検査: 調査書	5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」		
<b>特色選抜</b>	36人（募集定員の90%）	
<b>I 配点</b> 1 調査書 97.5点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を0.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を0.5倍にする 3 面接 100点 合計 447.5点 <b>II 選抜方法</b> ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 <b>III 社会人特別選抜: 有</b>		

## 第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
<b>I 配点</b> 1 調査書 180点 ・ 国語, 数学 …… 全学年の評定を0.75倍にする ・ 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を1.5倍にする 2 学力検査 150点 ・ 国語, 数学(各教科75点満点) 3 面接 100点 合計 430点 <b>II 選抜方法</b> 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	<b>I 面接</b> 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ